

第 147 回関西広域連合委員会の概要について

令和 4 年 10 月 17 日
関西広域連合本部事務局

- 日 時： 令和 4 年 10 月 15 日（土）13 時 45 分～15 時 15 分
- 場 所： N C B 会館 2 F 淀の間
- 出席者： 仁坂広域連合長、西脇副広域連合長、三日月委員、飯泉委員、
海老原副委員（大阪府）、片山副委員（兵庫県）、村井副委員（奈良県）、
亀井副委員（鳥取県）、山本副委員（大阪市）、中野副委員（堺市）、
小原副委員（神戸市）、板原総合政策室長（京都市）

○議事概要

1 消費者庁 消費者行政と新未来創造戦略本部について

（新井 消費者庁長官（新未来創造戦略本部長））

- ・新井消費者庁長官（新未来創造戦略本部長）が出席し、消費者庁および令和 2 年 7 月に徳島県に恒常的拠点として設置された新未来創造戦略本部の事業概要等について説明した。

2 大阪・関西万博 関西パビリオンの建築計画について

（「大阪・関西万博関西パビリオン企画委員会」として実施。

委員（代理）として福井県 中村副知事、三重県 山本戦略企画部副部長 WEB出席）

- ・2025年大阪・関西万博に関西広域連合が主体となって出展する関西パビリオンの建築計画について協議した。

3 関西圏域における新型コロナウイルス感染症への対応等について

（「第37回関西広域連合新型コロナウイルス感染症対策本部会議」として実施）

- ・新型コロナウイルス感染症への関西広域連合・各構成府県市の対応状況等について情報共有を行うとともに、関西の府県市民に対し、基本的な感染対策の徹底やワクチンの積極的な接種、健康フォローアップセンターの活用などの新たな療養者支援制度への協力とともに、地域のにぎわい回復に向けた取組を呼びかける「関西 Withコロナに向けた社会経済活動との両立宣言」の発出を決定した。

4 協議事項

① 第 5 期広域計画中間案について

- ・関西が、世界の潮流に乗りながら新しい経済の原動力となることを目指すとともに、少子高齢化や東京一極集中、SDGsなどの様々な課題に対応するために策定する「第 5 期広域計画」の中間案について協議した。

5 報告事項

① 関西広域産業共創プラットフォーム事業がスタートします

～域内の公設試と多様な機関が連携しシームレスに企業を支援～

- ・中堅・中小企業の技術力の向上や製品開発力の強化を支援するため、域内の10工業系公設試験研究機関によりシームレスな支援を行う「関西広域産業共創プラットフォーム事業」が11月1日（火）からスタートすることについて報告した。

② 「グリーン・イノベーション研究成果企業化促進フォーラム」の開催について

- ・今後の市場拡大や関連ビジネスの創出が期待される「水素・燃料電池・蓄電池等のカーボンニュートラルに資する技術」をテーマとしたフォーラムを12月8日（木）に開催することについて報告した。

③ 令和4年度北陸新幹線の建設促進に係る取組について

- ・10月24日（月）に令和4年度北陸新幹線（敦賀・大阪間）建設促進大会を開催し、中央要請を実施するとともに、11月25日（金）に「北陸新幹線整備促進シンポジウムin関西」を開催することについて報告した。

④ 関西広域連合議会11月臨時会の開催（案）について

- ・11月3日（木）に開催する関西広域連合議会11月臨時会の概要について報告した。

6 資料配布

○ 登録販売者試験の実施結果について

- ・8月28日（日）に行った登録販売者試験の実施結果について資料配布した。